総合管理計画見直しに伴う

個別施設計画

施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

（1-2）行政系施設　消防施設

（1-2）行政系施設　消防施設

◆計画見直し後の施設ごとの方針及び計画期間一覧

No.	方針及びマネジメント期 施設名称	方針	第１期 2018年度～ 2022年度	第２期 2023年度～ 2027年度	第３期 2028年度～ 2032年度	第４期 2033年度～ 2037年度
1	阿波方面第１分団	方針１	維持管理			
2	阿波方面第２分団	方針１	維持管理			
3	阿波方面第３分団	方針１	維持管理			
4	阿波方面第４分団	方針１	維持管理			
5	阿波方面第５分団	方針１	維持管理			
6	阿波方面第６分団	方針１	維持管理			
7	阿波方面第７分団	方針１	維持管理			
8	阿波水防倉庫	方針１	維持管理			
9	旧阿波方面第３分団	方針7	除却			
10	市場コミュニティ消防センター	方針１	維持管理			
11	市場方面第１分団	方針１	維持管理			
12	市場方面第２分団	方針１	維持管理			
13	市場方面第３分団	方針１	維持管理			
14	市場方面第４分団	方針１	維持管理			
15	市場方面第６分団	方針１	維持管理			
16	市場方面第７分団	方針１	維持管理			
17	市場方面第８分団	方針１	維持管理			
18	第８分団大影消防詰所	方針１	維持管理			
19	救援機動隊	方針１	維持管理			
20	土成方面第１分団	方針１	維持管理			
21	土成方面第２分団	方針１	維持管理			
22	土成方面第３分団	方針１	維持管理			
23	土成方面第４分団	方針１	維持管理			
24	土成方面第５分団	方針１	維持管理			
25	土成方面第６分団	方針１	維持管理			
26	土成方面第７分団	方針１	維持管理			
27	土成方面第８分団	方針１	維持管理			
28	消防用資材置き場(倉庫)	方針１	維持管理			
29	旧土成方面第１分団	方針１	維持管理			
30	吉野方面第１分団	方針１	維持管理			
31	吉野方面第２分団	方針１	維持管理			
32	吉野方面第３分団	方針１	維持管理			
33	吉野方面第４分団	方針１	維持管理			
34	吉野方面第５分団	方針１	維持管理			
35	吉野方面第６分団	方針１	維持管理			
36	吉野方面第７分団	方針１	維持管理			

（1-2）行政系施設　消防施設

≪施設ごとの方針≫
【方針１：適切かつ計画的な維持管理を行う。】
適切に日常点検等を実施し、予防保全の考え方に基づき、計画性のある修繕等を行い、継続して使用する施設
【方針２：改修を行う。】
施設の老朽化等による建て替えや市の施策等により改修等を行う施設
【方針３：利活用の検討を行う。】
民間活用等の検討を行い、利活用を行う施設
【方針４：譲渡等の検討を行う。】
地元や利用団体・個人への譲渡または市以外でのサービス提供が可能な施設
【方針５：用途変更を行う。】
施設の建設当時の用途を変更し、継続使用する施設
【方針６：統廃合の検討を行う。】
施設の統廃合を行う施設
【方針７：除却を行う。】
未使用または利用頻度が低い施設であり、周辺の他の施設や空きスペース等での代替が可能、また、そのまま放置しておくと老朽化等により建物倒壊等の危険性があるため、除却・解体を行う施設

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波方面第１分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町勝命北68-2	総延床面積（㎡）	69.65
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	69.65	鉄骨造	2010/1/6	17,413	27,860

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成21年度	阿波市消防団阿波方面第一分団詰所新築工事	9,543
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波方面第２分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町稲荷28-2	総延床面積（㎡）	61.72
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	61.72	鉄骨造	1997/3/1	15,430	24,688

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波方面第３分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町亀底14-1	総延床面積（㎡）	69.65
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	69.65	鉄骨造	2010/10/4	17,413	27,860

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成22年度	阿波市消防団阿波方面第3分団詰所新築工事	8,054
	平成27年度	阿波市消防団阿波方面第3分団詰所階段室改修工事その2	1,620
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波方面第４分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町西柴生81-3	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2016/3/28	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成27年度	阿波市消防団阿波方面第4分団詰所新築及び解体工事	16,330
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波方面第５分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町東原157-3	総延床面積（㎡）	69.65
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	69.65	鉄骨造	2010/10/18	17,413	27,860

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成22年度	阿波市消防団阿波方面第５分団詰所新築工事	9,440
	平成22年度	阿波市消防団阿波方面第５分団詰所周辺舗装工事	574
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波方面第６分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町中坪84-10	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2015/3/24	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成26年度	阿波市消防団阿波方面第6分団詰所新築・解体工事	17,324
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波方面第７分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町南整理366	総延床面積（㎡）	60.00
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	60.00	鉄骨造	1991/12/25	15,000	24,000

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	阿波水防倉庫	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町東原108-5	総延床面積（㎡）	48.00
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	-		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
水防倉庫	48.00	鉄骨造	1994/3/18	12,000	19,200

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	本施設は、倉庫として使用しているため、維持管理費について、費用は大きくかからないが、老朽化が進行している。	
基本的な考え方	本施設は、災害時に必要となる備蓄物資の保管所となっており、引き続き維持管理を行う必要がある。また、今後、保管する備蓄物資の充実等を図るため、施設の建て替え等を検討する。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る主な工事事業（予定含む）			
今後のあり方	本施設は、災害時に必要となる備蓄物資の保管所となっており、引き続き維持管理を行う必要がある。また、今後、保管する備蓄物資の充実等を図るため、施設の建て替え等を検討する。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	旧阿波方面第３分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	阿波町立割80-2	総延床面積（㎡）	16.50
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	-		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
格納庫	16.50	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1987/10/26	4,125	6,600

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	本施設の管理については、消防団に依頼している状態であるが、現在、施設は使用されていないため除却を検討している。	
基本的な考え方	本施設は、以前までは、阿波方面第３分団が消防の格納庫として使用していたが、平成22年に詰所を建て替えしたことにより、現在は使用していない。そのため第1期マネジメント計画期間（平成30年度～平成34年度）において、施設の除却を検討する。	
方針	7	除却を行う。
マネジメント期	1	2018年度から2022年度までの5年間

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る主な工事事業（予定含む）			
今後のあり方	本施設は、以前までは、阿波方面第３分団が消防の格納庫として使用していたが、平成22年に詰所を建て替えしたことにより、現在は使用していない。そのため第1期マネジメント計画期間（平成30年度～平成34年度）において、施設の除却を検討する。		
方針の見直し	継続事業		
方針	7	除却を行う。	
マネジメント期	1	2018年度から2022年度までの5年間	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場コミュニティ消防センター	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町市場字町筋116-1	総延床面積（㎡）	117.33
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市コミュニティ消防センター設置及び管理に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防センター	117.33	鉄骨造	1994/2/28	29,333	46,932

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。また、本施設は、地域住民の連帯意識に基づく自主防災活動を積極的に推進するための施設であり、市場方面第５分団詰所と兼任している施設である。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。また、本施設は、地域住民の連帯意識に基づく自主防災活動を積極的に推進するための施設であり、市場方面第５分団詰所と兼任している施設である。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場方面第１分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町大野島字稲荷112-3	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2014/3/14	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成25年度	阿波市消防団市場方面第1分団詰所新築・解体工事	14,238
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場方面第２分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町切幡字池ノ本175-1	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2017/3/29	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成28年度	市場方面第２分団詰所解体工事	1,329
	平成28年度	市場方面第２分団詰所新築工事	16,103
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場方面第３分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町香美字原田241-1	総延床面積（㎡）	69.65
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	69.65	鉄骨造	2012/1/18	17,413	27,860

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る主な工事事業（予定含む）	平成23年度	阿波市消防団市場方面第3分団詰所新築・解体工事	13,136
	平成24年度	阿波市消防団市場方面第3分団詰所駐車場舗装工事	3,161
	平成27年度	阿波市消防団市場方面第3分団詰所階段室改修工事	1,084
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場方面第４分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町興崎字北分23	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2013/3/27	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成24年度	阿波市消防団市場方面第4分団詰所新築・解体工事	12,335
	平成25年度	阿波市消防団市場方面第4分団詰所舗装工事	1,271
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場方面第６分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町上喜来字窪二俣1760-1	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2015/3/24	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成26年度	阿波市消防団市場方面第6分団詰所新築・解体工事	14,937
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場方面第７分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町大俣字貞久391	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2013/3/22	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成24年度	阿波市消防団市場方面第7分団詰所新築・解体工事	12,941
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	市場方面第８分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町日開谷字野田原52	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2013/3/27	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	第８分団大影消防詰所	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町大影字境目12-1	総延床面積（㎡）	61.12
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	61.12	鉄骨造	1995/3/1	15,280	24,448

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	救援機動隊	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	市場町切幡字古田201-1	総延床面積（㎡）	26.51
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	26.51	プレハブ	2018/2/28	6,628	10,604

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	本施設は、平成29年当時の個別管理計画において、平成29年度完成の建物であるため、対象外施設であった。	
基本的な考え方	本施設は、平成29年当時の個別管理計画において、平成29年度完成の建物であるため、対象外施設であった。	
方針	-	-
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る主な工事事業（予定含む）	平成29年度	新築工事	6,706
	平成29年度	新築工事設計業務	300
	平成29年度	新築工事監理業務	200
今後のあり方			
方針の見直し	追加事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第１分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町高尾字林坊71-1	総延床面積（㎡）	56.00
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/対策済み	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	56.00	鉄骨造	1973/3/29	14,000	22,400

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第２分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町宮川内字広坪71-3	総延床面積（㎡）	52.80
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/対策済み	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	52.80	鉄骨造	1973/3/8	13,200	21,120

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第３分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町宮川内字中村225-4	総延床面積（㎡）	52.80
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
格納庫	32.00	鉄骨造	2007/11/30	8,000	12,800
消防詰所	74.98	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	2007/11/30	18,745	29,992

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る主な工事事業（予定含む）	平成26年度	阿波市消防団土成方面第3分団ホース乾燥柱新設工事	1,248
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第４分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町吉田字川久保18-1	総延床面積（㎡）	52.80
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/対策済み	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	56.00	鉄骨造	1973/3/29	14,000	22,400

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第５分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町土成字南原307-8	総延床面積（㎡）	52.80
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/対策済み	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	56.00	鉄骨造	1974/2/27	14,000	22,400

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第６分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町土成字大木147-3	総延床面積（㎡）	52.80
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/対策済み	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	56.00	鉄骨造	1980/1/24	14,000	22,400

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第７分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町成当字松原900-1	総延床面積（㎡）	52.80
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/対策済み	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	56.00	鉄骨造	1973/12/27	14,000	22,400

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	土成方面第８分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町秋月字蛭子37-2	総延床面積（㎡）	52.80
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/対策済み	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	56.00	鉄骨造	1973/7/20	14,000	22,400

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	消防用資材置き場(倉庫)	所属課	土成支所　地域課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町土成字丸山1-1	総延床面積（㎡）	32.40
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
倉庫	32.40	軽量鉄骨造	1993/1/1	8,100	12,960

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な考え方	本施設は、災害時に必要となる備蓄物資の保管所となっており、引き続き維持管理を行う必要がある。また、今後、保管する備蓄物資の充実等を図るため、施設の建て替え等を検討する。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る主な工事事業（予定含む）			
今後のあり方	本施設は、災害時に必要となる備蓄物資の保管所となっており、引き続き維持管理を行う必要がある。また、今後、保管する備蓄物資の充実等を図るため、施設の建て替え等を検討する。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	旧土成方面第１分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	土成町高尾字林坊71-1	総延床面積（㎡）	31.98
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/未対策	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	31.98	木造	1975/4/1	7,995	12,792

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	吉野方面第１分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	吉野町五条字北原605-5	総延床面積（㎡）	85.46
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	85.46	鉄骨造	2016/3/24	21,365	34,184

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成27年度	阿波市消防団吉野方面第1分団詰所解体工事	875
	平成27年度	阿波市消防団吉野方面第1分団詰所新築工事	14,440
	平成27年度	阿波市消防団吉野方面第1分団詰所新築に伴う水道管布設工事	2,830
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	吉野方面第２分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	吉野町西条字東須賀96-1	総延床面積（㎡）	69.65
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	69.65	鉄骨造	2012/1/18	17,413	27,860

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成23年度	阿波市消防団吉野方面第2分団詰所新築・解体工事	12,821
	平成23年度	阿波市消防団吉野方面第2分団詰所舗装工事	1,110
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	吉野方面第３分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	吉野町西条字町口160-7	総延床面積（㎡）	77.57
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	77.57	鉄骨造	2012/3/16	19,393	31,028

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成23年度	阿波市消防団吉野方面第3分団詰所新築・解体工事	10,050
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	吉野方面第４分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	吉野町西条字出口125-1	総延床面積（㎡）	78.83
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	78.83	鉄骨造	2013/3/14	19,708	31,532

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成24年度	阿波市消防団吉野方面第4分団詰所新築・解体工事	11,603
	令和元年度	阿波市消防団吉野方面第4分団ホース乾燥柱新設工事	2,222
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	吉野方面第５分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	吉野町柿原字小笠156-1	総延床面積（㎡）	116.82
耐震基準/耐震化	旧耐震基準/未対策	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	116.82	鉄骨造	1977/3/31	29,205	46,728

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	－	－

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る主な工事事業（予定含む）	平成21年度	阿波市消防団吉野方面第５分団詰所改修工事	2,310
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	－	－	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	吉野方面第６分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	吉野町柿原字ヒロナカ225-1	総延床面積（㎡）	77.57
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	77.57	鉄骨造	2012/3/16	19,393	31,028

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	平成23年度	阿波市消防団吉野方面第6分団詰所新築・解体工事	10,160
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。

◆総合管理計画見直しに伴う個別施設計画

（１）施設概要

施設名称	吉野方面第７分団	所属課	危機管理課
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	吉野町柿原1丁目116	総延床面積（㎡）	56.00
耐震基準/耐震化	新耐震基準/-	避難所指定	未指定
設置目的・役割	消防団の活動拠点		
根拠条例等	阿波市消防団の設置等に関する条例		

（２）施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
消防詰所	56.00	鉄骨造	2005/3/18	14,000	22,400

※（２）の延床面積の計は主な建物のみ表示しているため（１）の総延床面積と一致しない場合があります。

（３）個別管理計画に基づく方針等について（平成29年計画策定当時）

管理上の課題	基本的な詰所の管理は、消防団に任せており、適切な運用、管理が行えるかの確認が必要である。 また、消防車両等機械器具を保管しており、盗難防止対策が必要である。	
基本的な 考え方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。	
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。
マネジメント期	-	-

（４）計画見直しに伴う実施計画（令和3年3月31日時点）

	実施年度	主な工事事業	工事事業費（千円）
施設に係る 主な工事事業 （予定含む）			
今後のあり方	消防団は、地域防災力の中心的な役割を担うことから、活動拠点である消防団詰所については、その機能を引き続き維持することを基本とする。		
方針の見直し	継続事業		
方針	1	適切かつ計画的な維持管理を行う。	
マネジメント期	-	-	

※マネジメント期は社会的及び経済的な事情等により変更となる可能性があります。